

令和6年3月27日

報道機関各位

(公社) 福井県観光連盟
担当：荒木・北川
電話：0776-23-3789

嶺北の民泊「教育旅行ふくい」のワンストップ窓口が3月27日に開設されました

嶺北で教育旅行民泊の受入れ整備を進めている「教育旅行ふくい」の窓口が、(公社)福井県観光連盟の支援のもと、新たに福井県旅行業協会内(福井市大東2丁目1-20レコルタフォー201)に開設され、専用ホームページも公開されました。

(<https://kyoikuryoko-fukui.com/>)

「教育旅行ふくい」は現在、越前海岸エリア、東足羽エリア、丹南エリアの3エリアにて主に教育旅行(学校の修学旅行など)の民泊の受入れを行っています。今後は受入家庭をさらに増やし、大人数の学校にも対応できるような体制を整備するために、福井県旅行業協会が窓口となり、予約受付や民泊の前後の体験紹介をはじめ、現在受入れをしている3エリアでの受入家庭の新規開拓、新たな受入れエリアの開拓など、教育旅行ふくいとともに行っていく予定です。また、ホームページでの情報発信や提案資料の作成など、旅行会社や学校へのプロモーション活動も行っていきます。

教育旅行における民泊は、地域住民との触れ合いや交流の密度の高さから、コロナ前は増加傾向にありましたが、コロナ禍で受入れを中止する家庭が増えたことや、受入家庭の高齢化、担い手不足も相まって、全国的には、年々受入れが難しくなりつつあります。そのような環境下においても、福井県の暮らしそのものに触れる民泊は、まさに「幸福度日本一」の背景を生徒たちに身をもって体感していただける、福井県らしい教育旅行として推進しているところです。

このたび、令和6年5月に修学旅行を予定している大阪市の中学校の先生が、下見で来県されます。報道機関の皆様におかれましては、先生方の下見のアテンドや打合せなど、実際の活動の様子を是非ご取材いただけますよう、何卒よろしくお願い致します。尚、先生方への質問はお控えください。ご取材いただける場合は、誠に恐縮ですが、4月4日(木)までに別紙によりFAXをお願いいたします。

記

- 1 日 時：令和6年4月5日(金) 14:50～
- 2 場 所：農家民宿いちろべい

3. 内 容：受入家庭との打合せ

4. 当該校：大阪市立大正北中学校（先生2名）

令和6年5月22日（水）～23日（木）本県にて113名が宿泊予定

以 上

(別紙)

福井県観光連盟 北川 行き (FAX:0776-23-3715 Email:kitagawa@fukuioyado.com)

嶺北の民泊「教育旅行ふくい」のワンストップ窓口の開設に伴う学校の下見のアテンド
取材者希望一覧

社名	氏名	連絡先 (携帯)	カメラ テレビカメラ	備考

4月4日(木)15:00までに福井県観光連盟 北川までご連絡願います。